

# やまかど 山門水源の森 自然観察会

滋賀県の最北部に位置する山門水源の森（長浜市西浅井町）は、日本海側の寒気と太平洋側の湿潤な気流がぶつかることで、寒地性と暖地性の多様な植物群落を形成する森です。また森の中央には湿原があり多彩な植物が生息しています。以前は炭焼き山として地元住民に利用されていましたが、燃料革命にともなって放置され、湿原の一部が消滅するという事態にもなりました。現在では人が手を入れることによって、森の生物多様性が保たれています。

保全活動や調査に携わっている山門水源の森を次の世代に引き継ぐ会の経験豊富なガイドで、多様な自然を楽しみながら、森のしくみと保全の重要性を学んでみませんか？

※軽装で入山することは危険です。転倒時に備えて両手を空けましょう。  
※肌の露出を少なくすることが大切です。マダニを目視しやすい明るい色の服がオススメです。

※シャツの裾はズボンの中に、ズボンの裾は靴下や長靴の中に、または登山用スパッツを着用しましょう。

## 日時

2022年5月28日（土）  
9時～17時（予定）

## 集合場所多賀町立博物館

## 参加費 500円

## 持ちもの

弁当、水筒、レインウェア、  
ゴミを持ち帰る袋、  
各自登山に必要と思われる物

## 服装

長袖、長ズボン、帽子、手袋、  
登山に適した靴または長靴、  
首に巻くタオル



## 主催・お申込み（定員 15名先着順）

多賀町立博物館

〒522-0314

滋賀県犬上郡多賀町四手 976-2（あけぼのパーク多賀）

電話 0749-48-2077 FAX 0749-48-8055 有線 2-2077